

SEASON REPORT

2024 冬

ごあいさつ

令和5年度 第3四半期概況

保証承諾 保証債務残高 代位弁済

Business Report

味と湯の宿 ニューとみよし

Topics

- 第4回 ちあふるマルシェを開催
- 県内の学生向け金融教育に関する講義を実施
- 経営発展セミナーを開催
- 信用保証業務推進協議会を開催
- 業務改善運動 (ssh運動) 事例発表会を開催
- 令和5年度 第2回外部評価委員会を開催
- しずおか中小企業支援ネットワーク 第17回連絡会議を開催
- 無料経営相談実施中

県内支援機関からのお知らせ

- 独立行政法人 中小企業基盤整備機構



SHIZUOKA GUARANTEE

静岡県信用保証協会

SEASON REPORT

2024 冬

CONTENTS

ごあいさつ 1

令和5年度 第3四半期概況 2

保証承諾 保証債務残高 代位弁済

Business Report 6

味と湯の宿 ニューとみよし



Topics 8

- 第4回 ちあふるマルシェを開催
- 県内の学生向け金融教育に関する講義を実施
- 経営発展セミナーを開催
- 信用保証業務推進協議会を開催
- 業務改善運動 (ssh運動) 事例発表会を開催
- 令和5年度 第2回外部評価委員会を開催
- しずおか中小企業支援ネットワーク 第17回連絡会議を開催
- 無料経営相談実施中



県内支援機関からのお知らせ 11

- 独立行政法人 中小企業基盤整備機構



〈表紙写真〉真白き富士に送られて

撮影者：大野 剛（焼津市）

撮影地：富士山静岡空港

ごあいさつ

令和6年の新たな年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

この度の令和6年能登半島地震により、犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された全ての皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

また、被災地域の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

日頃は、当協会の業務運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。



さて、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されてから半年以上が経過し、社会経済活動も正常化が進んでおり、景気も回復基調にあります。一方、原材料・エネルギー価格の高騰に加え、人手不足の深刻化や海外での紛争などに伴う世界経済の下振れリスクなどの懸念材料もあり、今後も景気動向を注視していく必要があると認識しております。

当協会の状況といたしましては、コロナ関連保証の利用企業において、利子補給期間や返済据置期間の満了に伴い、多くの企業で返済が本格化しており、代位弁済も徐々に増加していることから、今まで以上に「金融支援」、「経営支援」に注力していく必要があると考えております。

このため、「伴走支援型特別保証」を積極的に活用するとともに、金融機関から提出されるモニタリング報告書を活用した保証部門と経営支援部門の連携による借換保証の推進にも積極的に取り組み、資金繰り支援に努めております。また、従来以上に多様化するポストコロナ社会を見据え、支援機関との連携を強化し、より前向きな意識をもって経営支援に取り組むことで、中小企業・小規模事業者の企業価値向上を一層強力に進めてまいります。

さらに、昨年度のSDGs支援保証の創設に続いて、観光地や商店街などの活性化に向けて地域一体となって取り組む企業を応援するため、「まちづくり支援保証」を創設するなど、新たな資金需要にも積極的に対応しております。

このほか、令和5年3月から取扱いを開始した、創業時の経営者保証を不要とする全国統一制度「スタートアップ創出促進保証」や県内中小企業者の事業承継を後押しするための「事業承継特別保証」の積極的な活用にも努めているところであります。

このように、当協会では、危機時のセーフティネット機能を果たすとともに、「創業支援」をはじめ「生産性向上支援」や「事業承継支援」、「経営改善・事業再生支援」等、企業のライフステージに応じた様々な取組を進めております。

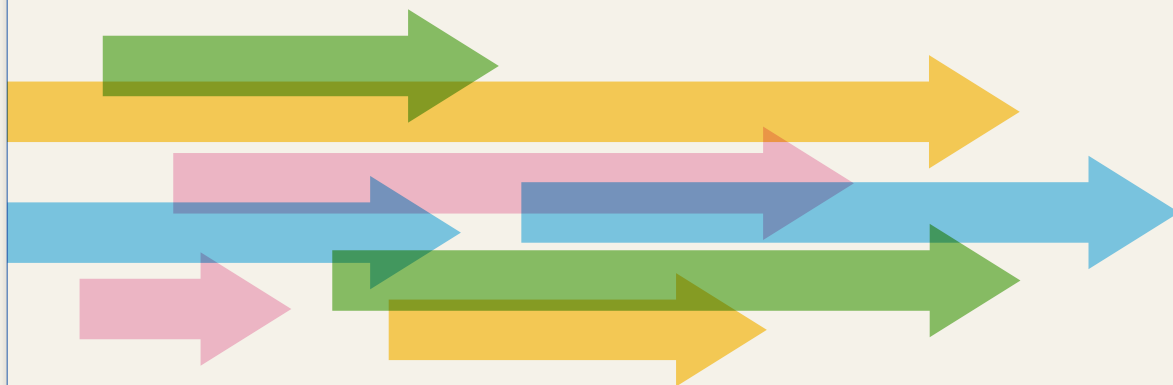
本年も、金融機関をはじめ、関係機関の皆さまとの連携を強化し、中小企業・小規模事業者の経営の安定と地域経済の発展のために、役職員一同、全力で取り組んでまいります。

改めまして、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたしますとともに、この一年が良き年となりますよう、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和6年1月

会長 吉林 章仁

令和5年度 第3四半期概況



- ◆ 保証承諾は、第3四半期において5,673件、794億円と、前年同期比で件数100.1%、金額107.3%となりました。
- ◆ 保証債務残高は108,645件、1兆1,978億円と、前年同期比で件数89.9%、金額86.9%となりました。コロナ関連保証を利用した企業のうち資金繰りに余裕のある企業が、利子補給期間の終了に伴い、繰上返済を開始した影響と考えられます。
- ◆ 代位弁済は、第3四半期において385件、40億円と、前年同期比で件数111.3%、金額104.1%となり、1億6千万円増加しています。
- ◆ 保証利用企業者数は49,060企業となり、前年同期比93.0%となりました。

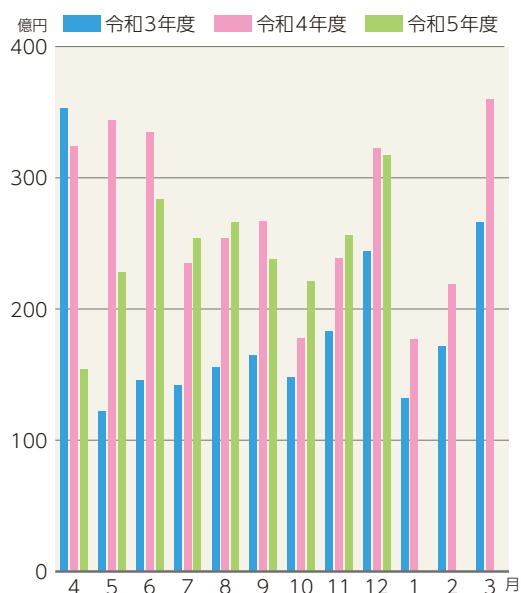
(単位:件、億円)

		第3四半期中		年度累計	
			前年同期比		前年同期比
保証承諾	件数	5,673	100.1%	16,390	95.7%
	金額	794	107.3%	2,218	88.7%
保証債務残高	件数	—	—	108,645	89.9%
	金額	—	—	11,978	86.9%
代位弁済	件数	385	111.3%	1,072	123.2%
	金額	40	104.1%	110	119.5%
保証利用企業者数		—	—	49,060	93.0%

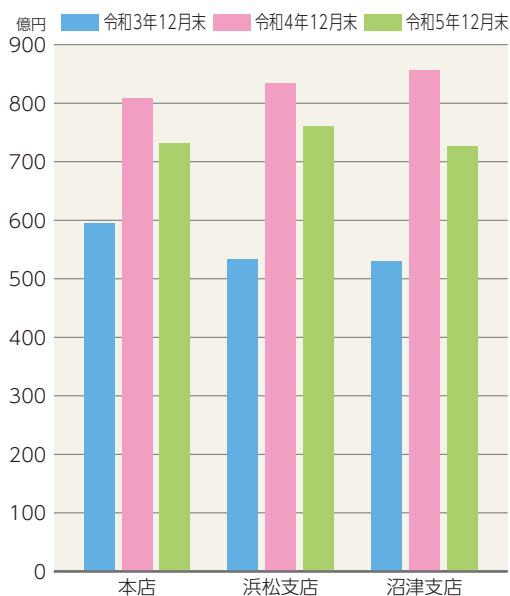
1 保証承諾

- 保証承諾は16,390件、2,218億円と前年同期比で件数95.7%、金額88.7%となりました。本店、浜松支店、沼津支店の全店で減少となっています。
- 制度別構成比では、県制度が41.8%となっています。
- 業種別構成比では、製造業28.1%、建設業26.4%、小売業・飲食業13.5%の順となっています。
- 昨年度は令和4年4月から取扱いを開始したSDGs支援保証が大きく伸長したため、令和5年4月から12月までの累計承諾は前年同月を下回っていますが、今年度は伴走支援型特別保証が好調に推移しています。

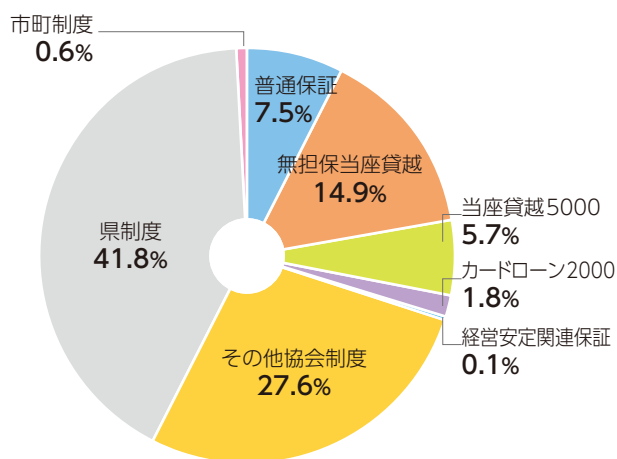
●月別保証承諾金額



●本支店別保証承諾金額

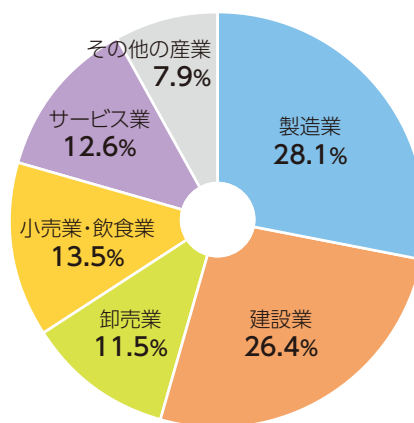


●制度別保証承諾（構成比）



保証承諾金額(累計) 2,218億円

●業種別保証承諾（構成比）

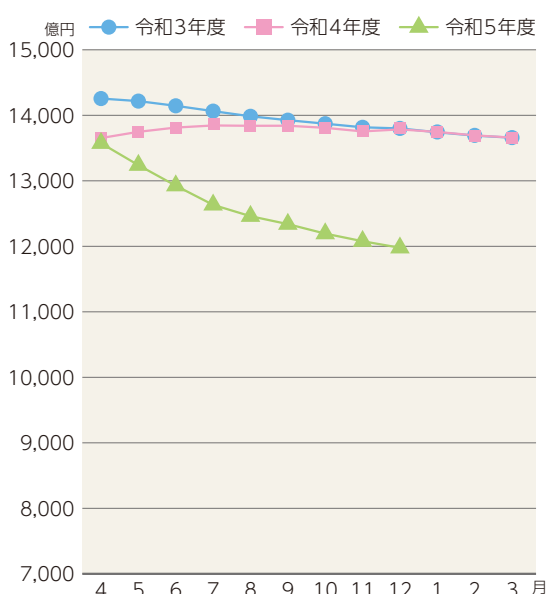


保証承諾金額(累計) 2,218億円

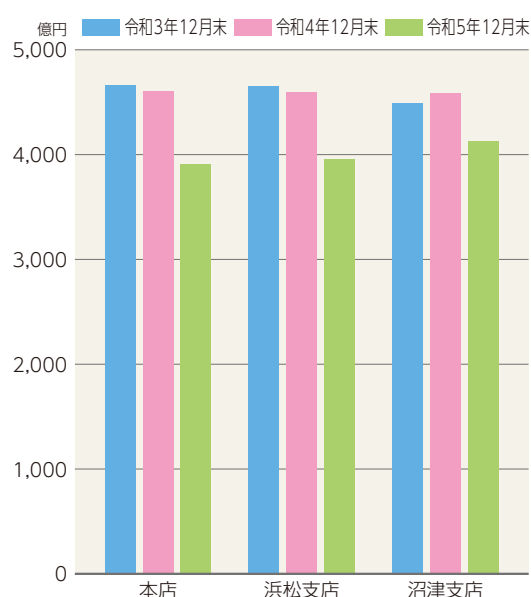
2 保証債務残高

- 保証債務残高は108,645件、1兆1,978億円と前年同期比で件数89.9%、金額86.9%となりました。本店、浜松支店、沼津支店の全店で減少となっています。
- 制度別構成比では、普通保証6.5%、経営安定関連保証3.2%、県制度は57.5%となっています。
- 業種別構成比では、製造業28.7%、建設業23.7%、小売業・飲食業14.5%の順となっています。

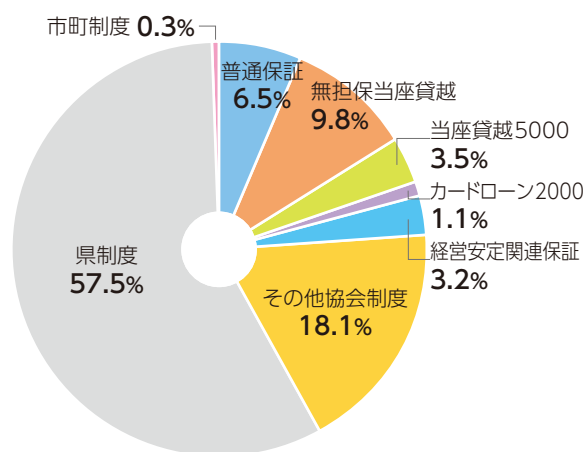
●月別保証債務残高



●本支店別保証債務残高

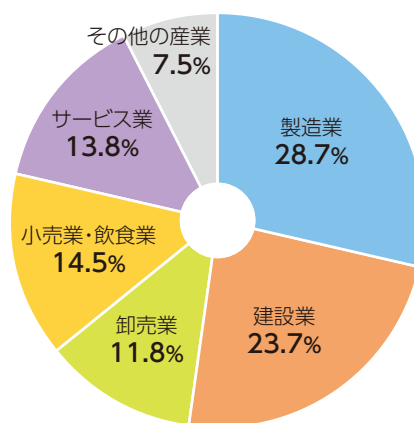


●制度別保証債務残高 (構成比)



保証債務残高 1兆1,978億円

●業種別保証債務残高 (構成比)

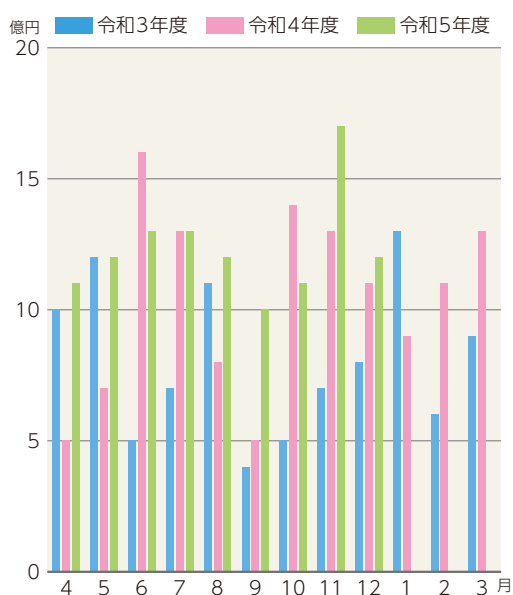


保証債務残高 1兆1,978億円

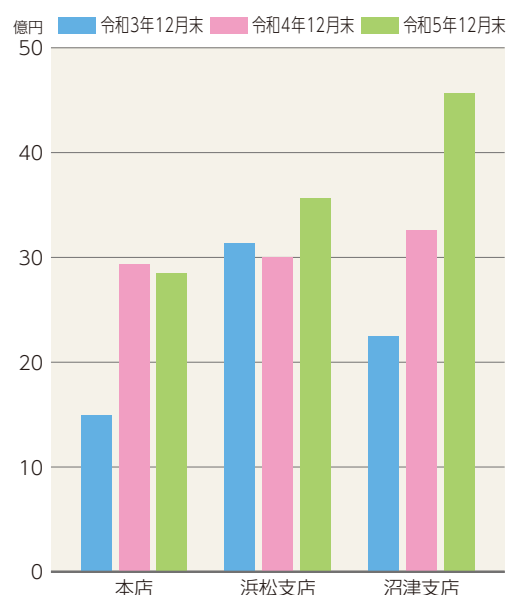
3 代位弁済

- 代位弁済は、1,072件、110億円と前年同期比で件数123.2%、金額119.5%となりました。本店では横ばい、浜松支店、沼津支店では増加となっています。
- 制度別構成比では、普通保証13.5%、経営安定関連保証10.7%、県制度は41.8%となっています。
- 業種別構成比では、製造業27.8%、小売業・飲食業24.9%、建設業19.4%の順となっています。
- 新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原材料やエネルギー価格の高止まりにより増加傾向にあり、引き続き留意していきます。

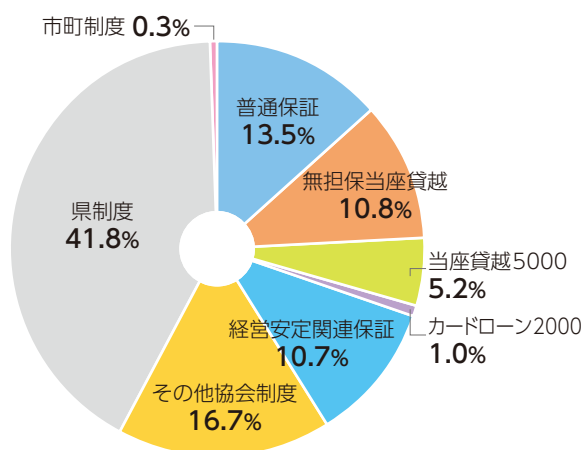
●月別代位弁済金額



●本支店別代位弁済金額

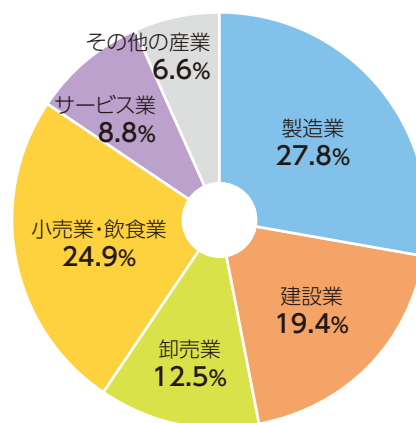


●制度別代位弁済（構成比）



代位弁済金額(累計) 110億円

●業種別代位弁済（構成比）



代位弁済金額(累計) 110億円

時間は生き物。
「今」というタイミングを
大切にする。

味と湯の宿 ニューとみよし
富岡 篤美 代表取締役

脱サラして生まれ故郷へ 未経験からの創業

当館の開業は1984年、熱海エリアではまだ歴史の浅い旅館です。私の前職はシステムエンジニアで、宿泊業については全くの素人でした。しかし、漁師である父と兄が獲った、新鮮な魚を提供できる宿を作りたいという思いから、地元に戻り、創業を決意したのです。その後、後継者がいない旅館を引き継ぐこととなり、現在の本館となる場所でカラオケや居酒屋なども始めました。さらに露天風呂付客室やアロマエステ、会議や研修ができる多目的ホールなどを作り、無料の貸切展望露天風呂もオープンしました。老舗旅館が多い土地ゆえ、他とは異なるサービスで差別化を図っています。

接客サービスの原点は 何事も実践すること

接客においては、常にお客様の気持ちになって笑顔で

サービスするよう、スタッフに伝えています。そのためには、まず何事も実践することが重要です。私は自ら現場に立ち、接客はもちろん、掃除も皿洗いも行います。実践することで、ニーズがわかるのです。例えば、当館でペット同伴可能な客室を作るにあたって、まず自分で小型犬を飼いました。



犬を飼ってみて初めて、どういった物や環境、サービスが必要か実感できます。その経験を客室づくりに活かし、床は滑りにくい材質にし、犬専用の露天風呂や客室専用の庭を付けるなど、飼い主なら欲しいと思う環境を整えました。

タイミングを大切に 「今」という瞬間を見極める

私は、タイミングを何よりも大切にしています。時間は生き物ですから、いつ行うかが重要で、タイミングが良ければ価値が上がります。ただ、そのさじ加減が難しく、特にチェックイン・チェックアウト時のお客様への対応は、「今」という瞬間を見極めなければなりません。それを人に教えるのは簡単なことではありませんが、スタッフが何か良い行いをしたら即座に褒めることで、伸ばすことができます。また、私どもではコロナ禍においてもスタッフの賃金をベースアップし、モチベーションの維持に努めました。

コロナ禍での苦境を 契機に変えた逆転の発想

鮮度とボリュームにこだわった料理や露天風呂、お客様目線のサービスなどがご好評をいただき、リピーターも順調に増えていた矢先、新型コロナウイルスの蔓延が旅行業界に大打撃を与えました。当館も丸1か月間休業せざるを得ず、皆が不安を感じていましたが、その苦境を逆手に取り、以前から計画をしていた施設のリニューアルに踏み切りました。設備投資をし、付加価値を高めることで、利益率向上を狙ったのです。制度融資を活用し、コロナ対策として全客室を露天風呂付にし、食事処も全て個室に改装。貸切露天風呂の空き状況をスマホで確認できるシステムにしました。これにより、お客様が宿でのプライベート時間をゆったりと楽しめるようになり、特にカップルの方には大変喜ばれています。

改築に際し、デザインや施工などは息子である専務に一任しました。女性デザイナーを起用し、ロビーを女性向けの空間に仕上げるなど、自ら案を練り完成させたことは、良い経験になったようです。実は、事業承継もコロナ禍以前から計画しており、これを機に専務に色々と任せることにしました。

次の時代へ向けて 10年計画の事業承継

事業承継は10年計画で行っており、現在は2024年7月にフルオープンする新館の準備を共に進めています。多賀の自然を生かし、若者層に向けたリゾート感のある建物で、完成すると客室数は全22室から全36室に増えます。ただ、親子とはいえ同じ仕事をしていると、何かとぶつかることも出てきます。そこで現況の分析や、財務面の業務は私が担い、専務は得意とする営業を担って、役割分担をしています。一緒に働くことで、自分の姿を見て経営とはどういうものかを知り、自分なりの経営を行って欲しいと思っています。

基幹産業を盛り上げるため 街と人を元気にしたい

観光業や宿泊業は熱海の基幹産業であり、レジャーは人にとって無くてはならない重要なものです。そのことを、私はコロナ禍で痛感しました。熱海を盛り上げるには、街と人が元気でなければいけません。そこで、スタッフは地元で採用をして雇用を作り、地域の繋がりを守るため、株式会社エフエム熱海湯河原の社長に就任し、ラジオの中継地の整備も行いました。今、また観光客が熱海に戻りつつあります。この好機を逃すことなく、地域に役立てることを行っていきたいです。

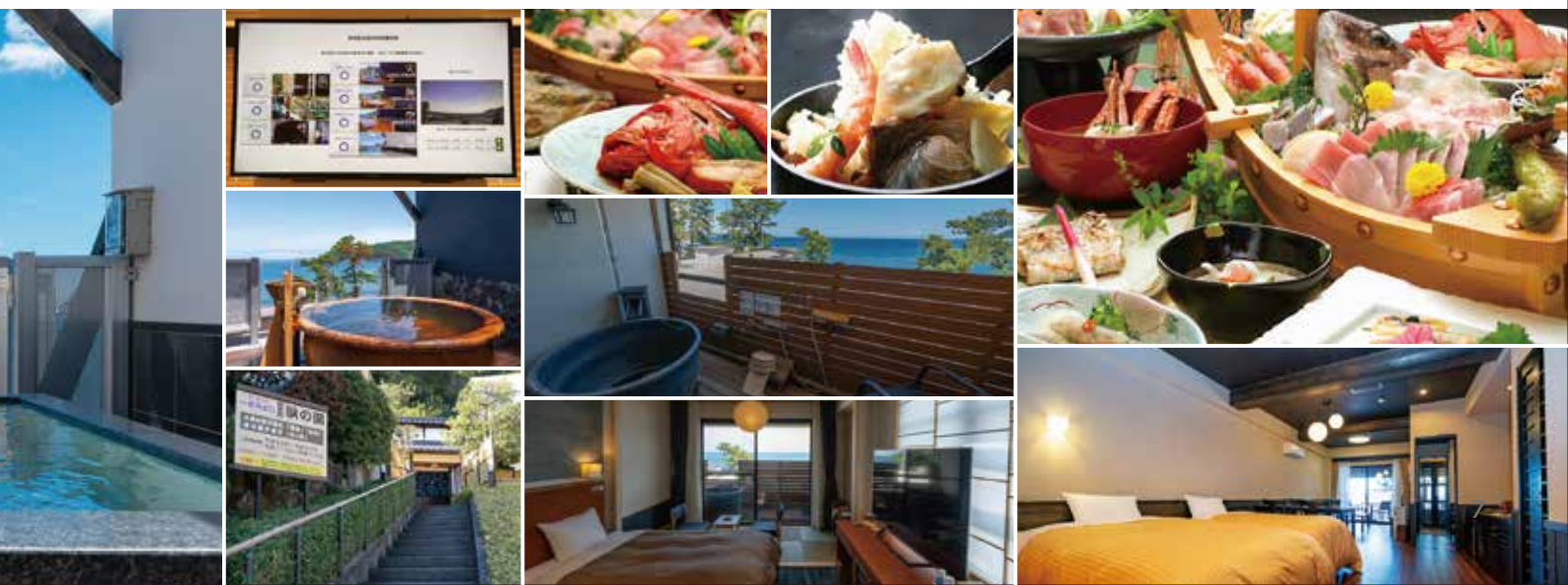
企業データ

ニューとみよし



- 会社名 / 株式会社エヌティー倶楽部
- 代表取締役 / 富岡篤美
- 所在地 / 静岡県熱海市下多賀1472-1
- TEL / 0557-67-0017 FAX / 0557-67-2303
- 設立 / 1984年
- 事業内容 / 「味と湯の宿 ニューとみよし」の経営

<https://newtomi.jp>



第4回ちあふるマルシェを開催

当協会では、創業者の成長・発展支援を目的とした「創業セミナー」を開催しており、今年度は県内3地区の会場で、各2回、創業に必要な知識等について学ぶセミナーを行いました。

令和5年10月21日には、学びを実践する出店イベント「第4回ちあふるマルシェ」を開催しました。地域の起業家が、おいしいフードや素敵な雑貨、楽しいワークショップでお出迎えし、過去最高の405名（前年比112%）のお客様にご来場いただき盛況のうちに終了しました。

当協会では、今後も積極的な創業支援を行い、起業に挑戦する皆さまを後押ししていきます。



ちあふるマルシェの様子

県内の学生向け金融教育に関する講義を実施

当協会では、毎年度、金融教育による地域貢献活動として県内の学生向けに講義を行っています。

令和5年10月24日に静岡産業大学、12月6日に静岡県立大学、12月14日に静岡大学において「中小企業金融と信用保証協会の役割」をテーマに協会職員が講義を実施しました。

また、11月30日に沼津情報・ビジネス専門学校において、「創業に関する講義」を実施し、創業計画の立て方や資金調達の基礎などを説明しました。

今後も積極的な広報活動や社会貢献活動に取り組んでいきます。



静岡県立大学での講義の様子

経営発展セミナーを開催

令和5年11月10日、経営発展の必要性とその取組方法について参加者に理解を深めてもらうことを目的として、「経営発展セミナー」を開催しました。

セミナーは、会場とオンライン配信のハイブリッド開催とし、中小企業者や支援機関、金融機関など会場47名、オンライン配信30名の合計77名にご参加いただきました。

当日は、静岡県立大学 経営情報学部の岩崎邦彦教授に「小が大を超えるマーケティング」と題してご講演をいただき、小規模を強みに変え、企業がさらに発展するためのマーケティング理論・手法についてお話いただきました。

受講者からは、「これからの会社方針を見直したいと思った」「事業者にとって有益な情報や気づきが得られるセミナーだった」等の感想が寄せられ、非常に有意義なセミナーとなりました。



岩崎教授による講演の様子



会場の様子

信用保証業務推進協議会を開催

令和5年11月14日、「信用保証業務推進協議会」を開催しました。本協議会は、信用保証業務の向上と発展を目的に例年開催しており、今回で33回目となります。

当協会から、令和5年度上期の業務概況や各種支援施策について説明を行い、静岡県、商工団体、金融機関等の関係機関の皆さまから、貴重なご意見をいただきました。

今後、いただいたご意見を業務に反映し、県内中小企業者の発展に貢献できるよう努めていきます。



信用保証業務推進協議会の様子

業務改善運動 (ssh運動) 事例発表会を開催

令和5年11月21日、業務改善運動 (ssh運動) 事例発表会を開催しました。

本運動は、職員が身近な業務を見直し、自発的に改革・改善を実施することにより、仕事の質を高め、生産性の向上につなげるとともに、中小企業者へのサービス向上を図ることを目的に平成24年度から実施しています。

職員の業務改善への意識は年々と高まっており、今年度は163件の提案事例報告がありました。

今後も役職員一丸となって継続的かつ積極的に業務改善に取り組み、生産性とサービスの向上に努めていきます。



業務改善運動 (ssh運動) 事例発表会

令和5年度 第2回外部評価委員会を開催

令和5年12月4日、「令和5年度 第2回外部評価委員会」を開催しました。

当協会では、経営の透明性を高めるため、中立的な立場である外部の専門家で構成される外部評価委員会を設置し、経営方針や経営計画の実施状況について、客観的な評価を受けています。

今回の会議では、令和5年度上期の業務概況と実施している施策について、委員の皆さまから様々なご意見をいただきました。

いただいた貴重な意見を業務に反映し、地域経済の発展に貢献できるよう努めていきます。



外部評価委員会の様子

しずおか中小企業支援ネットワーク第17回連絡会議を開催

令和5年12月15日、当協会が事務局を務める「しずおか中小企業支援ネットワーク第17回連絡会議」を開催しました。金融機関および中小企業支援機関23機関が参加しました。

本会議は、中小企業者の経営支援に関する情報提供や意見交換などを通じ、その重要性について認識を共有し会員相互の連携強化を図ることを目的として定期的に開催しています。

今回の会議では、北門信用金庫 営業第二本部 企業支援室 室長である伊藤貢作氏から、「コロナ後の今求められる事業者支援について」をテーマに、中小企業者と金融機関の目線・感覚の違いや、製造業に関する業種別支援の着眼点についてご講演をいただきました。



伊藤貢作氏による講演の様子



会場の様子

無料経営相談 実施中

当協会の**本支店**では、中小企業・小規模事業者の皆さまのお悩みを解決するため無料経営相談を実施しています。特に、**毎週木曜日は受付時間を19時まで延長**してご相談にお応えします。お気軽にご相談ください。

商工会議所の相談会でも、協会職員が各種ご相談にお応えします。

	静岡商工会議所	浜松商工会議所	磐田商工会議所	袋井商工会議所	掛川商工会議所	沼津商工会議所
令和6年 1月	10日(水) 13:00~16:00	9日(火) 10:00~12:00	22日(月) 10:00~12:00	12日(金) 13:30~16:00	18日(木) 10:00~12:00	17日(水) 10:00~12:00
2月	7日(水) 13:00~16:00	6日(火) 10:00~12:00	20日(火) 10:00~12:00	9日(金) 13:30~16:00	15日(木) 10:00~12:00	7日(水) 13:00~15:00 21日(水) 10:00~12:00
3月	6日(水) 13:00~16:00	5日(火) 10:00~12:00	21日(木) 10:00~12:00	8日(金) 13:30~16:00	21日(木) 10:00~12:00	6日(水) 13:00~15:00

中部総合相談センター

フリーダイヤル **0120-783-507** または **054-252-2133**
〒420-8710 静岡市葵区追手町5-4 アーバンネット静岡追手町ビル5階

西部総合相談センター

フリーダイヤル **0120-783-508** または **053-451-3570**
〒430-8666 浜松市中央区田町330-5 遠鉄田町ビル6階

東部総合相談センター

フリーダイヤル **0120-783-509** または **055-926-5200**
〒410-8691 沼津市米山町6-5 沼津商工会議所会館3階

Web
相談



ホームページで
Web相談受付中!



友だち追加は
こちらから!
または ID検索 ▶ @cgc-shizuoka

中小企業・支援機関
のみなさま

IT化のお悩みを IT経営サポートセンター が解決します！

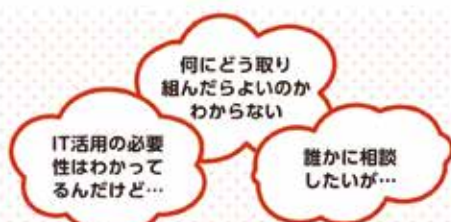
実務経験豊富なITの専門家が
オンライン面談でお悩みを解決します。

お気軽に
ご相談
ください！



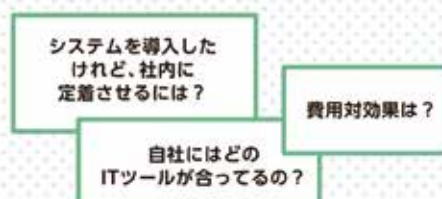
- ✓ 無料
- ✓ オンライン
- ✓ 60分
- ✓ 予約制

「もやもや」型のお悩み



IT活用が必要なのはわかる。
でも具体的にどうすればいいのかわからない。

「ハッキリ」型のお悩み



自社のIT活用に関して、
相談したい課題がはっきりしている。

↓
どちらのタイプもご相談ください！





SHIZUOKA GUARANTEE

静岡県信用保証協会

本店

〒420-8710

静岡市葵区追手町5-4 アーバンネット静岡追手町ビル4・5・6階

TEL.054-252-2120

浜松支店

〒430-8666

浜松市中央区田町330-5 遠鉄田町ビル6階

TEL.053-458-1212

沼津支店

〒410-8691

沼津市米山町6-5 沼津商工会議所会館3階

TEL.055-926-0100

<https://www.cgc-shizuoka.or.jp>

静岡 保証

検索

Web
相談



ホームページで
Web相談受付中!



友だち追加は
こちらから!

または ID検索 ▶ @cgc-shizuoka



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは、国連で採択された「持続可能な開発目標」の略称。
環境やジェンダー平等など世界が統一して取り組むべき目標です。
静岡県信用保証協会はSDGsの推進を支援しています。



FSC®認証紙を使用しています。
この紙は適切に管理されたFSC®認証林、再生資源及び
その他の管理された供給源からの原材料で作られています。

